

# スポーツの価値を基盤とした 授業づくりワークショップ

(スポーツ庁委託事業)

協力:九州体育・保健体育ネットワーク研究会 2017年冬季アジア札幌大会組織委員会

「スポーツの 価値を基盤とし た授業」の目的

- ◎スポーツの価値を基盤とした教育活動や、アンチ・ドーピングの考え方を 通して、社会や生き方に対する大局観を養う
  - → 「知・徳・体」のバランスのとれた力の育成
- ◎グローバル人材(相互理解力、価値創造力、社会貢献意識)を育てる

#### コンセプト

### 『スポーツの事は、運動部員が 考えれば良い』

- ・文化部だから、関係ない
- ・筋肉ムキムキ=ドーピング

#### 『スポーツの価値を守り、育む』

- あなたが感じるスポーツの価値は?
- ・スポーツにフェアが必要な理由は?
- ・なぜアンチ・ドーピングが必要なのか?

スポーツの価値、スポーツを通した価値を生徒が主体的に考え、自分と異なる意見を聞き、理解し、発言 することで、生徒個人のスポーツに対する視座を養い、スポーツの価値を通して学んだこと、授業で学ん だことを、部活動や、その他の活動や日常生活に活かせるような授業展開を目指す

## 【スポーツの価値、アンチ・ドーピング教育の可能性】

体育 理論

高等学校新学習指導要領 1「スポーツの歴史、文化的特性や 現代のスポーツの特徴」

・スポーツにある価値、スポーツを通した価値 ・文化の中のスポーツの意義

学校 活動 スポーツの価値に基づいて、 運動会のスローガンを決める 教科外 連携 他教科との連携により、「スポーツの価値」をより深く理解する。他教科の指導目標を「スポーツの価値」というテーマを活用して達成する。

課外 活動 スポーツの価値を、部活動で 体現する

#### ワークショップでは

- スポーツの価値を基盤とした授業を実施している先生からの実践例共有
- ご自身のフィールドで実践につなげるための、具体的な授業の 展開と指導教材についてグループワーク

を想定しています

2020年東京オリンピック・パラリンピックを通して、 日本の強みとしての「スポーツの価値に基づく教育」を世界に発信していきましょう!